



# 12月の園だより

2021年12月1日 富良野市立虹いろ保育所

寒さが染みる季節となりました。今年も早いもので残すところ、1カ月足らずとなり、保護者の皆様にはどのような1年に感じられたでしょうか。

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、今年度最後の大きな行事である発表会に向けて、子どもたちは踊ったり、歌ったりと友だちと表現することを楽しみながら練習に取り組んでおります。12月4日には、これまで頑張ってきた成果を保護者の皆様にご覧いただき、しっかり褒めてもらって自信をつける機会となるでしょう。保護者の皆様には、お子さんが友だちと協力して最後まで頑張る姿を通して成長を喜んでいただけたらと思います。

これからの時期、新型コロナウイルス以外の感染症も流行る可能性もありますので、ご家庭においても、お子さんの体調管理に留意しましょう。しっかり食べて、しっかり遊んでしっかり休息をとる規則正しい日々を過ごしましょう。

### 12月の行事

- 4日(土) 発表会(3・4・5歳児)  
乳児への保育の提供はありません。
- 7日(火) 交通安全教室  
内科健診(乳児)
- 9日(木) 5歳児東小学校訪問  
1歳児参観日(さくらんぼ)
- 10日(金) 1歳児参観日(いちご)  
内科健診(幼児)
- 16日(木) 5歳児富良野小学校訪問  
保育所開放日
- 17日(金) 4・5歳児ピザ作り・避難訓練
- 22日(水) 誕生会クリスマス会
- 21日(火) } 5歳児参観日
- 23日(木) }
- 24日(金) 大掃除
- 30日(木) 保育納め

### 第7回発表会

今月はいよいよ発表会の本番を迎えます。遊戯や器楽、オペレッタなど自分の役割を果たそうと懸命に練習してきました。練習の過程で他者との関わり、コミュニケーション力や自己肯定感が養われています。表現の出来不出来に関わらず、大きな行事で確実に芽生え始めている子どもたちの成長の姿を見守っていただけたらと思います。

## 12月のクラス目標

### 0歳児

- ・友だちや保育者と関わりの中で、喃語や発語が出てやり取りを楽しむ
- ・保育者の真似をしながら、身体を動かして歌や手あそびを楽しむ

### 1歳児

- ・一人ひとりの体調を把握し、寒い時期を元気に過ごせるようにする
- ・友だちと一緒に遊ぶことを楽しみ、自分の気持ちを言葉で表現しようとする

### 2歳児

- ・簡単なきまりや約束を守ることを意識しながら過ごす
- ・自分の作りたいものを様々な素材や道具を使って作ることを楽しむ

### 3歳児

- ・発表会やクリスマス会に参加し、楽しみ、達成感を味わう
- ・寒さに負けず、戸外で身体を動かして冬の遊びを楽しむ

### 4歳児

- ・友だちとのつながりを広げ、共通の目的をもって活動を楽しむ中で相手の気持ちを考えながら自分の気持ちを伝える
- ・身近な自然に触れながら、雪遊びを楽しむ

### 5歳児

- ・遊びを楽しみながら、健康で安全に過ごすための習慣を身につける
- ・絵本や童話などに親しみイメージをもって楽しんだり見たり聴いたりする



## 子育てワンポイント～

優しさと思いやりのある子どもに

育てる為には… その2

相手の気持ちを考えられる子どもになるには…

こどもの共感力を育てるには大人のサポートが大切です。

### 1. 相手の気持ちを想像することを促しましょう

相手の気持ちを想像して考えたり、その時の自分の気持ちに気づくことで感情面の発達につながります。大人が子どもの気持ちに共感する事で、子どもに相手の気持ちを考える余裕が生まれるでしょう。

### 2. 物語の登場人物の気持ちを想像させてみましょう

一緒に絵本を読みながら「友だちと喧嘩してしまったこの子はどんな気持ちかな？」などと、やり取りする事で共感力が高められます。大人の想像と異なる回答があっても「そんな気持ちもあるかもしれないね」と大人が共感し肯定することも大切です。

### 3. 子どもの気持ちを一緒に言語化しましょう

泣いている子どもには、「つらかったね」「悲しかったね」などと、子どもの感情を言語化することで子どもは気持ちの整理がつき、気持ちを言葉にしてのやり取りが行えるようになります。子どもは大人の行動や発言をみて育ちます。子どもの共感力を育てるには大人自身が共感力を示しましょう。

## 子どもの共感力を高める親のサポート

相手の気持ちを想像することを促す



物語の登場人物の気持ちを想像させる



どう感じた？



子どもの気持ちを一緒に言語化する

